

（お知らせ）ダイハツの軽商用車「ハイゼット」が 2021年度グッドデザイン・ロングライフデザイン賞を受賞

この度、ダイハツ工業株式会社（以下ダイハツ）の軽商用車「ハイゼット」が、公益財団法人 日本デザイン振興会が主催するグッドデザイン賞において、2021年度グッドデザイン・ロングライフデザイン賞を受賞しました。ダイハツの商品がグッドデザイン・ロングライフデザイン賞を受賞するのは初めてです。

「ハイゼット」は、1960年に発売したダイハツ初の軽四輪車であり、発売以降約60年間にわたり、軽商用トラック「ハイゼット トラック」と軽商用バン「ハイゼット カーゴ」に加え、両車をベースとした特装車両の豊富なラインナップで、様々なお客様の“働く相棒”として、全国津々浦々でご愛用いただけてきました。

軽商用車で重視される「乗り降りがしやすいキャビンと仕事に必要な積載力の高い荷台/荷室」という構造を維持し続けることに加え、毎日使うクルマだからこそ求められる荷物の積みおろしのしやすさや耐久性、田んぼのあぜ道や下町の路地など、狭い道路でも走れる取り回しの良さ、そしてお求めやすい価格に徹底的にこだわってきたロングセラー商品です。

ダイハツは今後も、お客様一人ひとりを照らし、軽やかなモビリティライフを提供するという“Light You Up”の考え方のもと、日本全国で働くお客様一人ひとりに寄り添い続け、軽商用車の価値を追求しながらお客様の生活を守り続けていきます。

<「ハイゼット」シリーズ>



初代「ハイゼット」(1960年発売)

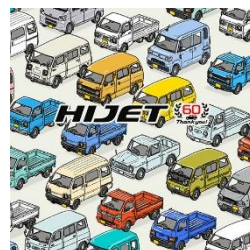


現行型ハイゼット トラック



現行型ハイゼット カーゴ

<「ハイゼット」発売60周年 記念ロゴ・スペシャルサイト>



<https://www.daihatsu.com/jp/company/history/hijet60th/index.html>

■グッドデザイン・ロングライフデザイン賞

これから生まれるデザインの手本となりうる、時代を超えてスタンダードであり続ける商品・建築・コンテンツ・サービスなどを表彰する賞です。単に「長く残っている」ことを讃えるのではなく、暮らしの中で人々に愛され、これからも変わらずに存在し続けてほしいデザインと、そのデザインを生み出した人々を顕彰することを目的としています。